

ゆとりある教育を求め 全国の教育条件を 調べる会 ニュース

2012.9.10発行

NO.27

研究会の報告号です。

新年度会費の振込用紙同封

はじめての 「公立小中等の教職員配置状況 調べ方研究交流会」

を行いました！！

7月15日(日)終日、京都教育文化センターを会場として、8名の参加で行いました。

教職員組合の役員の方、大学院で研究中の方、教育大学の研究者、そして調べる会事務局と、様々な立場での交流の場ともなりました。

調べる会発行の最新データをもとに、数字の意味するところを探っていきました。特に、特別支援学校関係のデータの集約などが、今後の課題であることが認識できました。(詳細は、別紙「感想文」を参照してください。)

yutoriarukyoku@te.lolipop.jp

メールはこちらへ

知らないって、 怖いことですね...

8月18日の教育のつどい「夜の交流会」(5名参加)で、ある方が最後につづやいた一言です。

「教員免許を出しているのに、新規採用が少ない。」「特別支援学校では、半数くらいが臨時教員」などの現状が出されました。

「こんな会があることを知らなかった。」「定数を計算する前に、基本的な事を知りたい。」と始まり、2時間近い交流の後での一言でした。(詳細は別紙)

「みんなで21世紀の未来をひらく 教育のつどい」

“レポート報告”の報告

(教育条件確立の運動)と(今日の教育改革)の2つの分科会で、レポート報告しました。

山崎報告については、近々出版される本に掲載予定とのこと。橋口報告は、パンフレット化の予定です。

会場で、調べる会関連の本5冊、パンフレット52冊、データDVD4枚、普及できました。

夏の研究会 in 名古屋大学

8月7日、4回目の「教育条件整備法制研究会」が行われました。調べる会新作データパンフの紹介と、出版されたばかりの本の合評でした。執筆者直々の解説もいただき、充実した研究会でした。(詳細は別紙)

引き続き、調べる会総会を行い、1年間の反省・これからの計画・役員を決めました。(総会資料同封)

平成23年度「基準3セット」パンフレットNO.22が出来ました。

「学級編制基準」「学級編制基準日」「教員配置基準」の三つをまとめました。教員以外の職員の配置基準については、後日発行予定です。(会員・賛助会員の方に同封)

関連公文書については、正会員の方々にはすでにお送りしています。

表をCDにしたものを希望される方には、お送りしますので、会費納入の際、通信欄に「パンフレット希望」と、お書き添えください。

CDでは、カラー表示しているので、微妙な部分の比較が可能です。

データを利用して、並べ替えや公文書からの追加記入が出来ます。

賛助会員・会員外の方でCDをご希望の方は、別途千円(賛助会員)千五百円(会員外)を振り込んでください。表作成に使用した公文書が入っていますので、おかしいなと思う数字については、ご自分で確認することが出来ます。